

皆さま、新年あけましておめでとうございます。

日頃より組合運営にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて昨年末、世相を反映した「今年の漢字」は「熊」でした。全国で相次ぐ熊の被害は私たちの生活を震撼させましたが、このことは私たちの生活面を取り巻く環境の変化と危機意識の変化を大きく反映したものと思います。一方で、政治史の節目ともいえる大きな変化は「初の女性首相・高市内閣の発足」ではないでしょうか。ネガティブ面で台湾・中国問題はあるにしても、ポジティブにとらえれば未だに70%を超える支持率を得て、しかも20〜30才台に至っては90%を超えています。昨年の関西万博もそうでしたが、何かこれからの未来に、明るさと期待感を持てそうな、そんな気持ちにさせてくれます。

私たち江別工業団地協同組合も今年から創立51年目がスタートしました。また5月の総会にて新役員体制が承認され、新たなメンバーを含めてスタートすることができました。私たちの工業団地は「お豆腐からレンガまで」131社3,500名からなる地域最大の企業集団です。そして5委員会（総務、安全衛生、福利厚生、販売購買、共同受電）を中心に年間100を超える事業に取り組む、全国的にも特異なチャレンジ集団だと思っています。今年は、全国産業安全衛生大会が9月16日から18日までの3日間、札幌市で開催されます。なお分科会におきまして江別工業団地協同組合の取組報告をさせていただくことになりました。ぜひ組合員のみなさんご参加ください。

さらに昨年度はお陰さまで、組合の基盤事業を支える変電所の20年に一度の大掛かりな変電設備更新工事が無事に完了しました。これからも安全で安定した電力を安価に提供できるように努力してまいりますので引き続きよろしくお願いいたします。今年も組合電力部が中心に江別駅前公園に30,000個のLED電球を設置したイルミネーションが点灯しました。3月末まで江別地域と市民の心を魅了する灯をご堪能ください。

そして、今年も組合が掲げる5つの工業団地づくりに一緒に取り組みましょう。

- 1) 安全で、安心な工業団地づくり
- 2) 健康で、元気に働ける工業団地づくり
- 3) 地域に開かれた、地域に貢献する工業団地づくり
- 4) とともに学び、ともに成長する工業団地づくり
- 5) 和気あいあいと、楽しい工業団地づくり

これからも「チーム江別」の力を発揮して、元気に駆け抜ける午年にしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。